



## 野菜の小さな命、大きな精神

崔 小 艳

CUI XIAO YAN

日本は私の憧れの国でした。日本滞在経験のある知人から「日本はとてもきれいで静かな国だ」と聞かされていました。

実際に自分が日本に来て、想像していた国よりもずっと素晴らしいと感じました。そして日本の野菜の自然な作り方や、無農薬栽培に驚かされました。

私たちの会社は野菜を栽培しています。毎日野菜とふれあいながら生活しています。

葱の種とプランターに撒いた時から、これらの種の命は既に始まっています。お水をやった後、葱の赤ちゃんを育てる機械に入れます。数日後、柔らかくて緑色の芽がでて来ます。この時が一番弱い時期なので、細心の注意をはらい丁寧に取り出し、ビニールハウスの隅に置いておきます。これからは定期的に水やりをすると、葱の赤ちゃんは競い合うようにすくすくと大きくなってくれます。約二ヵ月後、今度は本格的に植え替えます。葱の赤ちゃんたちがそれぞれ自分の居場所にしっかりと立っている様子を見て、うれしくてほっとします。

しかし変えられない事実があります。ビニールハウスで三ヶ月程過ごした葱の赤ちゃん達は、あっという間にしとやかなお嬢さんに変身しています。しかし変身してしまうと彼女たちとのお別れがやってきます。入念な選別ときれいな包装というお洋服を着せられ、彼女たちは

各スーパーへお嫁に出されます。

こうして、私たちは色々な野菜を栽培し続け、野菜たちが大きくなって使命を果たすまで、心を込めて育てます。

野菜を育てている時、三歳の息子の事をよく思い出します。幼いわが子と離れ、日本まで来ました。研修が終わったら、息子に伝えたい事があります。「ママは日本で野菜を一杯育てましたよ。野菜たちは生きている時間は短いけれど、みんな逞しくて無我の大きな精神を持っています。人間もこういう根気強さがあるからこそ、自分の使命を果たせるのです。」

今も毎日心をこめて美味しい野菜を育てています。お嫁に出すまで、野菜の事を思い愛情を注いで育てたいと思います。

区 分	研修生
国 籍	中国
職 種	耕種農業
受入れ企業	有限会社グリーンフレッシュ
受入れ団体	食彩生活向上事業協同組合